

委 員 会 報 告

- 総務常任委員会
- 文教厚生常任委員会
- 建設経済常任委員会

各常任委員会は、閉会中の所管事務調査を実施しました。また、6月定例会で付託になった議案・陳情について審査を行いました。

総務常任委員会（渡辺利治委員長）

☆所管事務調査

（調査事項）

- ・行政改革の取り組み
- ・財政健全化計画

（内容）

・新潟県新発田市

行政改革の主なポイントは「意識改革」「体質改革」であり、市民起点のサービスの転換・市民とパートナー連携の強化・事務事業システムの改革・組織機構、人事制度改革・財政制度改革の5つを柱に行政改革大綱を策定していた。定員適正化計画では、



新潟県柏崎市

本市でも毎年度計画と現状について検証し、かけ離れが生じたら原因を追求分析し、その後の計画を見直すことも必要だと考えられる。

☆曾於市過疎地域自立促進計画の変更

曾於市過疎地域促進計画は。

内容の見直し等により事業名の変更や統合があるが、基本的には行う方向である。

☆曾於市思いやりふるさと寄附条例の制定

目的は何なのか。

曾於市を応援したいと思う人々による寄附金を財源としてふるさとづくりに資する。

寄附をする人の特典は、在住する市町村の市民税・県民税の控除がある。

農業委員会委員は寄付行為が認められるか。

農業委員は選挙法に抵触せず寄附はできるが、議員はできない。

県も取り組んでいるか。

県も取り組んでおり、寄附額の4割を県として、6割を市町村で分配されているので財政規模の小さい町村は助かる。

県も取り組んでおり、寄附額の4割を県として、6割を市町村で分配されているので財政規模の小さい町村は助かる。

県も取り組んでおり、寄附額の4割を県として、6割を市町村で分配されているので財政規模の小さい町村は助かる。

☆辺地に係る公共的施設の総合整備計画

財部町古井・荒川内の総合整備計画について、4カ年で全線を終わるか。

本年度は100mを整備する。

末吉町平沢津辺地の整備計画は。

今年度、石之脇平沢津線を1,200m、柿木下石之脇線を900m、幅員5mを整備する。事業費は概算で2億3,050万円である。

なるべく直線化はできないか。

構造上無理がある。

排水対策と同時に路面舗装を行い、身障者も2台確保するが、屋根付きが望ましい。

☆平成20年度曾於市一般会計予算の補正（第1号）

ブロードバンド・ゼロ地域解消促進事業は。

市内9局のうち今年度は大川原・坂元交換局を行い、柿木・馬立・恒吉は今後行う。地域によっては使えないところもある。

大隅支所駐車場対策は。

排水対策と同時に路面舗装を行い、身障者も2台確保するが、屋根付きが望ましい。



整備される大隅支所駐車場

☆所管事務調査

（調査事項）

- ・知的障害者授産施設の取り組み
- ・少子化・子育て支援対策プロジェクト
- ・教育特区と地域活性化への取り組み

（内容）

・知的障害者授産施設「蔵王すずしろ」（宮城県蔵王町）

「蔵王すずしろ」は豆腐づくりで年間1億6千



「蔵王すずしろ」作業所

るなど、保護者の経済的負担軽減策を講じている。曾於市においても次代を担う子供を大きく育てる支援策として、更にもう一歩踏み込んだ施策を拡充すべきではないかと思われる。

・福島県川内村

小学校統合による廃校施設の跡地利用について、村では国に教育特区を申請し、学校設置会社による通信制高等学校を開校した。過疎化・少子化・高齢化に苦慮する本市においても一つのモデルとなり、地域社会はもとより社会的・経済的にも大きな効果があると思われる。

・福島県田村市
子育て支援の充実を図るべく市立保育所及び市立幼稚園の4歳児・5歳児の保育料を無料とするなど、保護者の経済的負担軽減策を講じている。

☆平成20年度曾於市一般会計予算の補正（第1号）

財部小学校建設に向けて設計技術提案審査委員会を設置する計画で7万2千円計上されているが、その委員会のメンバーと設計技術提案作成業者は何社か。

副市長、PTA会長、学議員からは文教厚生委員長・副委員長がメンバーである。また、設計提案作成業者は8社に依頼する。

問 北部地区青少年館

冷暖房空調設備費、1基39万円の減額について。

答 財源を農業振興費の「深川地区農業研修センター」の空調設備に組み替えたもので法的には問題は無い。

☆平成20年度曾於市国民健康保険特別会計予算の補正（第1号）

滞納繰越分の収入見込みによる国民健康保険税等の追加と、単価改定に伴う前期高齢者給付金、及び新規事業の早期介入保健指導事業に伴う保健衛生普及費の追加が主なものである。

☆平成20年度曾於市老人保健特別会計予算の補正（第1号）

19年度精算に伴う医療費交付金等の追加と精算に伴う支払基金への償還金及び県への償還金、繰り出し金の追加が主なものである。



エアコンが取り付けられる深川地区農業研修センター（末吉町）

☆平成20年度曾於市介護保険特別会計予算の補正（第1号）

19年度精算に伴う支払基金からの介護給付費交付金及び決算見込みに伴う繰越金の追加が主なものである。

☆平成20年度曾於市生活排水処理事業特別会計予算の補正（第1号）

人事異動に伴う職員給

の追加及び一般会計繰入金の追加である。

陳情 教育予算の拡充を求める意見書の採択要請

地方財政が逼迫している中、教育予算を国全体としてしっかりと確保・充実させることが必要であるため採択すべきものと決定。



群馬県渋川市「ヘアリーベッチ」現地調査

○土木行政に
関する調査（市
内の市営・市
有住宅調）

市営市有住宅調査について、今回は末吉地区22団地、財部地区12団地、大隅地区18団地を、管理、入居、建築物の状態を調査した。その結果、改修、解体する物件もある。管理面は、一部の人がゴミを散乱し、雑草が生い茂っているところがあった。

○農林業・畜産振興に関する調査（市畜産品評会・地区春季畜産共進会）

平成20年4月2日、3日開催され、計157頭が出品され、曾於市代表として旧町ごとに14頭ずつ計42頭決定された。また曾於地区春季畜産共進会が、4月17日開催され、曾於市代表42頭の内の33頭が最優秀賞に輝いた。

☆所管事務調査

○市外調査

（調査事項）

- ・食と農の基本計画策定
- ・遊休農地解消に向けた取り組み
- ・森の番人事業に向けた取り組み

（内容）

・長野県須坂市
須坂市は、食と農の基

本計画策定を定め、事業期間は平成15年度から平成18年度を目的として、農業を取り巻く情勢が大きく変化する中、農業農村の活力低下が懸念されているが、須坂市農政の新たな指針となる食と農の基本計画を示している。

特色は、食の安心安全を計画の基礎として位置づけられていることである。
・群馬県渋川市
遊休農地解消対策、その対策としてマメ科の植物の一種である「ヘアリーベッチ」に着目した。緑肥作物で土壌被覆力が高く土壌浸食飛砂防止効果がある他、1年を通じて雑草を抑制でき、さらに窒素を固定する働きがある。その他にも地力増進の効果が有り、また種代や維持管理費など安価ですみ、種ができる前に耕耘すれば、農地に復元できる作物であると言われる。

は市有林の拡大に伴い、飯能市市有林管理条例を改正し、市有林の施業を行う者として「森の番人」を設置し、市有林を将来に適切に管理・活用し、林業振興と森林機能を発展させることにして、平成17年6月1日「森の番人」5名を任用している。活動内容は、市有林における造林・生産・森林調査・森林保護・森林管理道維持管理・森林施策指導であり、平成19年度に林道維持管理コンクールで農林大臣賞を受賞している。

☆曾於市営住宅条例の一部を改正する条例の制定

曾於市大隅町平原団地の全住宅10戸の用途廃止に伴い、曾於市営住宅の条例の一部を改正するものである。

問 現在の状況について
答 入居者は、平成17年8月21日に移転している。この住宅は昭和32年に建設され、今は人が住める

状態ではない。
問 土地の面積と解体後の利用は。
答 面積は2筆1、473・91㎡で、がけ上宅地としての活用はできない。

☆曾於市道路線の認定

路線名広津田2号線で、起点曾於市大隅町月野字広津田から月野竹迫頭までの延長830mの認定路線である。

意見 現地調査の結果、幅員が5mない箇所があるので、今回の認定を機に拡幅されるよう努められたい。

☆平成20年度曾於市一般会計予算の補正

問 合併森林組合経営基盤強化育成事業補助金の内容は。
答 曾於市森林組合、大隅森林組合の合併に伴う施設整備、合併推進費等である。

☆平成20年度曾於市水道事業会計予算の補正

財部水道事業、大隅南簡易水道事業の修繕費等である。



市道広津田2号線（大隅町）